

2014年10月号

◆ 「落款印づくり講座」をはじめました！

山口博物館は天文・地学・植物・動物・考古・歴史・理工の7分野で34万点を超す貴重な学術資料を収蔵しており、それぞれの分野の特色をいかした出前授業を実施しています。

この度「歴史」分野の新講座として「落款印づくり講座」をはじめましたので紹介します。

「落款印づくり講座」では、幕末から明治にかけて活躍した山口県出身の偉人達の書画を紹介するとともに、書画等に押す落款印を各自が実際につくる体験活動を実施します。

① 彫刻刀等を使わないので安全

原稿を石こう板に貼り、ボールペンでなぞっていくことで印面の基を作るため、美術等で行う篆刻にくらべ、安全に実施できます。

② 1単位時間から実施可能

幕末の偉人達にかかる説明の内容や、子どもたちが作成する落款印の自由度によって変わりますが、最も簡略化した場合は小学校の1単位時間（45分）から実施可能です。また、併せて歴史教室を実施することで、社会科の学習として理解を深めることもできます。

③ 国語・社会・図工等で実施可能

書画の紹介、ものづくり、歴史に係る内容を包括しており、多教科で活用が可能です。

④ 今年度中は学校負担なし

印面を作成するために、「おゆまる」という樹脂を使用しますが、今年度中は、博物館において準備しますので学校負担はありません。

なお、実施については、作業的な学習を多く含みますので、規模は最大1クラス(最大50名)、学年は4年生以上での実施を想定しています。(一日もしくは数日かけて複数回実施することも可能ですので、御相談ください) 御利用お待ちしております。



講座の流れ

- ① 落款印の説明
- ② 幕末の偉人・作品の紹介
- ③ 原稿の作成
- ④ 石こう板の彫り込み
- ⑤ おゆまるでの印面作成
- ⑥ 落款印の完成・試し押し

◆ 「サイエンスやまぐち2014」を開催します。

「サイエンスやまぐち」は、児童・生徒たちが常日頃研究してきた成果を、作品の展示会や研究発表会を通して広く県民の方々に見ていただく場を提供し、その成果を賞することで、科学に対する関心と研究の意欲を醸成しようとするものです。

今年度は、「自然の部※1」約180点、「創造の部※2」約70点を展示しています。

※1「自然の部」：自然を相手にして取り組んだ観察・実験の研究物

※2「創造の部」：今年度創意工夫した生活用具や遊び用具などの優秀作品



【期間】

平成26年10月31日(金)～11月14日(金)
(会場時間 9:00～16:30 入場は 16:00 まで)
(10/31 は開会式終了後に開場 11/10 は休館日)

【会場】

自然の部 → 山口県立山口博物館 別館 2階講座室
創造の部 → 山口県旧県会議事堂 1階山口きらら倶楽部

(注) 本館休館中のため、会場・会期が変更になっております。

「第68回山口県科学研究発表会」は11月11日(火)開催です。

◆ 行事予定 (詳細・申込みは博物館ホームページへどうぞ)

「実験！エレキラボ」

日時：11月16日(日) 13:30～15:00

場所：県立図書館

対象：一般(定員20名) **【要申込】**

「勾玉を作ろう」

日時：11月23日(祝) 13:30～15:30

場所：山口博物館別館

対象：一般(定員20名) **【要申込】**

「葉脈標本を作ろう！」

日時：11月30日(日) 13:30～15:30

場所：山口博物館別館

対象：一般(定員20名) **【要申込】**

「ムササビ観察会」

日時：12月6日(土) 15:00～18:30

場所：山口博物館別館と近郊の里山

対象：一般(定員20名) **【要申込】**

「雪の結晶を作ろう！」

日時：12月14日(日) 13:30～15:00

場所：山口博物館別館

対象：一般(20名) **【要申込】**

「クリスマスの夜空に宝石を見つけよう！」

日時：12月14日(日) 18:30～20:30

場所：新亀山公園(山口市)

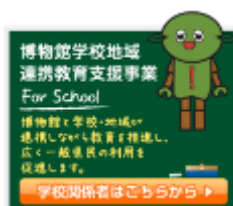
対象：一般(自由参加)

山口県立山口博物館は、本館展示室から検出されたアスベストに必要な措置を施すまでの期間、臨時休館しています。皆様にご迷惑をおかけして申し訳ありません。開館時期など今後の予定が決まり次第、速やかにご連絡いたします。

■ お問い合わせ ■

詳しくは山口博物館のホームページ
(For School)を御覧ください。

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町 8-2

TEL 083-922-0294

FAX 083-922-0353